

平成29年度日本小児外科学会  
第3回定例理事会議事録

日 時：平成 29 年 7 月 27 日（木） 11：00～16：00

会 場：日本外科学会会議室

出席者：越永従道（理事長）、田尻達郎（副理事長）、窪田正幸（理事・会長）、八木 實（理事・副会長）、奥山宏臣、山高篤行、廣部誠一、臼井規朗、金森 豊、野田卓男（以上理事）、猪股裕紀洋、仁尾正記（以上監事）、藤野明浩（庶務委員長）、渡井 有（財務会計委員長）、菱木知郎（庶務副委員長）、上原秀一郎（財務会計副委員長）、小林 隆（庶務委員）、浦尾正彦（財務会計補佐）、北川博昭（第 33 回秋季シンポジウム会長・Pediatric Surgery International Publication Committee 委員長）、大植孝治（機関誌委員会委員長）、田附裕子（国際・広報委員会委員長）、田中裕次郎（保険診療委員会委員長）、中岡達雄（教育委員会委員長）、木下義晶（悪性腫瘍委員会委員長）、内田恵一（学術・先進医療検討委員会委員長）、石橋広樹（倫理・安全管理委員会委員長）、佐々木英之（データベース委員会委員長）、澤井利夫（小児救急検討委員会委員長）、杉山正彦（トランジション検討委員会委員長）、横井暁子（ワークライフバランス検討委員会委員長）、小野 滋（研究倫理委員会委員長）、岡本普弥（NCD 連絡員会委員長）、伊勢一哉（ガイドライン委員会委員長）、米倉竹夫（利益相反委員会委員長）、仁尾尾慶太（事務局）

欠席者：黒田達夫（前理事長）、松藤 凡（第 34 回秋季シンポジウム会長）

議事案件：

議 事：

1. 第3回定例理事会の議事録署名人は、田尻達郎副理事長、臼井規朗理事とした。
2. 平成29年度第2回定例理事会議事録につき、全会一致にて承認された。
3. WEB 会議システムデモンストレーション（浦尾財務会計補佐）  
株式会社 Phone Appli の平川真里絵様にお越しいただき、TV 会議システムの Cisco WebEx についてデモンストレーションが行われた。デモンストレーション終了後、契約するか審議が行われ、契約を結ぶことが承認された。まずは 1 回線契約することとし、2 回線以上契約するかについては使用状況をみて判断することとした。
4. 審議事項
  - 1) 各種委員会委員と業務内容の見直し並びに活動方針について（各委員長）
    - (1) 各種委員会委員について  
各種委員会委員長より、就任挨拶がなされた。  
各種委員会委員長より、委員メンバーの案が提出され、理事会内規および他委員会との調整により、構成メンバーが承認された。  
また、専門医制度庶務委員長に古村真会員、専門医制度庶務副委員長補佐に照井慶太評議員、秋季シンポジウム小委員会委員に尾花和子評議員、水野大評議員が提案され、承認された。

(2) 業務内容の見直し並びに活動方針について

各種委員会委員長より委員会業務内容ならびに活動方針案が提出され、質疑応答・審議および適宜修正を行った上で、承認された。

2) 第 55 回学術集会について (窪田会長)

窪田会長より資料に基づき、プログラム案が提案され、承認された。

日時：平成 30 年 5 月 30 日 (水)、31 日 (木)、6 月 1 日 (金)

会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

テーマ：家族の夢を紡ぐ小児外科:次世代への提言

3) 第 56 回学術集会について (八木副会長)

八木副会長より資料に基づき、会場レイアウト案や招待演者が提案され、承認された。

日時：平成 31 年 5 月 23 日 (木)、24 日 (金)、25 日 (土)

会場：久留米シティプラザ

4) 第 33 回秋季シンポジウムについて (北川秋季シンポジウム会長)

北川秋季シンポジウム会長より資料に基づき、進捗状況が報告され、了承された。

日時：平成 29 年 10 月 28 日 (土)

会場：川崎市産業振興会館

テーマ：腸管不全の現状と未来

5) 第 34 回秋季シンポジウムについて (越永理事長)

越永理事長より資料に基づき、進捗状況が報告され、了承された。

日時：平成 30 年 10 月 27 日 (土)

会場：聖路加国際大学

テーマ：総排泄腔異常

6) 庶務委員会審議事項 (藤野庶務委員長)

藤野委員長より、今回特に報告がない旨述べられた。

7) 財務会計委員会審議事項 (浦尾財務会計委員会補佐)

浦尾補佐より資料に基づき、このたび WOFAPS から年会費の請求があったこと、従来、本学会では指導医数の人数によって年会費を支払ってきたとの説明があった。

討議の結果、今回も指導医数で計算することとし、51 名～300 名の枠の 200€を支払うことが承認された。

8) 各種委員会審議事項

(1) 保険診療委員会 (廣部担当理事)

廣部担当理事より資料に基づき、輸液製剤協議会から小児用高カロリー輸液用基本液の必要性に関する意見書のお願いを受け取ったと報告があり、本学会としても賛同するため、輸液製剤協議会を通して厚生労働省に意見書を提出することが承認された。

(2) 教育委員会（山高担当理事）

山高担当理事より資料に基づき、新専門医制度のクレジットの他学会の動向について情報共有があり、承認された。

(3) 悪性腫瘍委員会（田尻担当理事）

田尻担当理事より資料に基づき、日本がん治療認定医機構から「がん専門医制度に関するアンケート」依頼があったと報告があり、アンケートの回答案が示され、承認された。

9) 委員会の設置数、新設統廃合について（越永理事長）

越永理事長より資料に基づき、委員会数の増加、理事の負担増の理由により委員会の設置数、新設統廃合に関する審議依頼がなされ、まずは総合調整委員会で検討することとした。

10) クラウドペイメント導入について（越永理事長、浦尾財務会計委員会補佐）

越永理事長、浦尾財務会計委員会補佐より資料に基づき、寄付金募集の際にクラウドペイメントを導入することが提案された。他学会の動向では寄付金を募集してもそこまで件数が集まらない状況があると報告され、まずは学会 HP 上で寄付金募集のページを作ることとし、クラウドペイメントの導入については見送ることとした。

11) 倫理に関する委員会のあり方について（越永理事長）

越永理事長より資料に基づき、研究倫理委員会、倫理安全管理委員会の役割等どうあるべきかの審議依頼がなされ、本理事会では結論が出なかったため継続審議とし、総合調整委員会でも検討することとした。

12) メール審議に関する申し合わせについて（越永理事長）

越永理事長より資料に基づき、前回理事会で承認されているメール審議に関する理事会メール審議に関する申し合わせ事項が提案され、承認された。また、理事会内規の E-mail 連絡の覚え書きについて現在の状況とマッチしなくなっているため、それ以外の理事会内規についても規約委員会の方で見直すこととした。

理事会メール審議に関する申し合わせ事項

理事会メール審議について以下に定める。

1. メーリングリストには以下のメンバーのメールアドレスを掲載する。

1 理事

- 2 監事
- 3 前理事長
- 4 庶務委員長
- 5 庶務副委員長
- 6 財務会計委員長
- 7 財務会計副委員長
- 8 庶務および財務会計委員会補佐
- 9 会長付庶務委員および理事長付庶務委員
- 10 事務局

2. メール審議は理事長が発議する。
3. メール審議を依頼する場合には理事長あてに要求する。
4. 会議の議決には、表決権を有する構成員がすべて参加する。
5. 会議の議決方法は、定款第 31 条(表決権を有する構成員の過半数をもって決する)に定めるところによる。
6. メール審議議決結果は、直近の理事会に報告し、議事録に記載する。

13) 学術集会に関する申し合わせについて (越永理事長)

越永理事長より資料に基づき、学術集会に関する申し合わせ事項が提案され、承認された。

学術集会に関する申し合わせ事項

1. 学術集会プログラムは、演題区分を(1)会長企画演題と(2)学会企画演題に分け、中長期的に継続性を持つテーマについては学会企画演題とする。
2. 学会企画演題テーマは以下の通りとする。
  - 1 小児外科と行政との関わりについて(小児外科医の待遇改善など)
  - 2 小児外科医の教育・育成について
  - 3 小児外科と関連領域との連携について
  - 4 成人外科領域との関わりについて(トランジションなど[成人領域専門の会員にも考慮して])
  - 5 小児外科領域の各種研究会との合同論議(NCD の疾患などのデータ集積による発表も含め)
  - 6 その他理事会が適当と認めるもの
3. 具体的な学会企画演題は学術・先進医療検討委員会で検討の後、プログラム委員会、理事会で決定する。

14) 内規の改定廃止について (越永理事長)

越永理事長より資料に基づき、規約委員会宛に理事会内規の改定廃止、文言の統一等の整理について依頼があり、規約委員会の方で整理することが承認された。

- 15) 一般社団法人定款施行細則改定について（越永理事長）  
越永理事長より資料に基づき、法人格変更作業委員会で作成する一般社団法人の定款を最終的に規約委員会の方で確認の上進めるよう依頼がなされた。
- 16) ガイドラインに従った規則の策定について（越永理事長）  
越永理事長より資料に基づき、利益相反委員会宛に日本医学会 COI ガイドラインに則った規則策定の依頼がなされた。
- 17) NCD 運営委員会に対する【領域別 NCD 術式入力ツール】について（白井 NCD 連絡委員会担当理事）  
白井 NCD 連絡委員会担当理事より資料に基づき、8 月 1 日に開催される NCD 運営委員会において、非常に多数の選択肢から入力する項目について、入力時間の短縮を目的とした機能改定を要望したいと提案があり、承認された。

## 5. 報告事項

### 1) 理事長報告（越永理事長）

（1）第 1 回メール審議報告（今期委員会の新委員長委嘱）について、全会一致にて承認されたことが報告された。

委員会名	担当理事	委員長
<b>常設委員会</b>		
庶務委員会	田尻達郎	藤野明浩
財務会計委員会	田尻達郎	渡井 有
機関誌委員会	奥山宏臣	大植孝治
Pediatric Surgery International Publication Committee	奥山宏臣	北川博昭
国際・広報委員会	越永従道	田附裕子
保険診療委員会	廣部誠一	田中裕次郎
教育委員会	山高篤行	中岡達雄
悪性腫瘍委員会	田尻達郎	木下義晶
学術・先進医療検討委員会	臼井規朗	内田恵一
倫理・安全管理委員会	野田卓男	石橋広樹
データベース委員会	山高篤行	佐々木英之
小児救急検討・トランジション検討委員会	奥山宏臣	杉山正彦
ワークライフバランス検討委員会	廣部誠一	横井暁子
規約委員会	金森 豊	菱木知郎
研究倫理委員会	野田卓男	小野 滋
<b>諮問委員会</b>		
NCD 連絡委員会	臼井規朗	岡本晋弥
ガイドライン委員会	金森 豊	伊勢一哉

特別委員会

利益相反委員会

— 米倉竹夫

(2) 第2回メール審議報告(今期委員会の新委員長委嘱追加及び倫理委員会廃止)について、全会一致にて承認されたことが報告された。

変更前

委員会名	担当理事	委員長
常設委員会		
小児救急検討・トランジション検討委員会	奥山宏臣	杉山正彦

変更後

委員会名	担当理事	委員長
常設委員会		
小児救急検討委員会	奥山宏臣	澤井利夫
トランジション検討委員会	奥山宏臣	杉山正彦

変更後全リスト

委員会名	担当理事	委員長
常設委員会		
庶務委員会	田尻達郎	藤野明浩
財務会計委員会	田尻達郎	渡井 有
機関誌委員会	奥山宏臣	大植孝治
Pediatric Surgery International Publication Committee	奥山宏臣	北川博昭
国際・広報委員会	越永従道	田附裕子
保険診療委員会	廣部誠一	田中裕次郎
教育委員会	山高篤行	中岡達雄
悪性腫瘍委員会	田尻達郎	木下義晶
学術・先進医療検討委員会	臼井規朗	内田恵一
倫理・安全管理委員会	野田卓男	石橋広樹
データベース委員会	山高篤行	佐々木英之
小児救急検討委員会	奥山宏臣	澤井利夫
トランジション検討委員会	奥山宏臣	杉山正彦
ワークライフバランス検討委員会	廣部誠一	横井暁子
規約委員会	金森 豊	菱木知郎
研究倫理委員会	野田卓男	小野 滋

特別委員会

NCD 連絡委員会

臼井規朗 岡本晋弥

ガイドライン委員会

金森 豊 伊勢一哉

利益相反委員会

— 米倉竹夫

(3) 第3回メール審議報告(2018年度用NCDへの追加・変更要望術式)について、全会一致にて承認されたことが報告された。

#### 追加要望術式

1. 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術
2. 腹腔鏡下臍頭十二指腸切除術
3. 腹腔鏡下腎部分切除術
4. 腹腔鏡下尿管管嚢摘出術
5. 腹腔鏡補助下経皮的内視鏡下胃瘻造設術
6. 腹腔鏡下脾固定術
7. 腹腔鏡下卵巣捻転解除術
8. 腕頭動脈離断（血管結紮術、開腹開胸以外）
9. 胸腔鏡下食道延長術
10. 腹腔鏡下胆道閉鎖症根治術

#### 名称変更要望術式

11. NS 0350：膀胱尿管逆流症手術（コラーゲン注入手術）の名称変更 ⇒  
膀胱尿管逆流症手術（コラーゲン・ヒアルロン酸製剤注入手術）  
（理由：デフラックス R（ヒアルロン酸製剤）注入も含めるため）
- (4) 厚生労働省からの寄贈本「医薬品・医療機器等安全性情報 No.344」を受領した。
- (5) 日本外科学会からの寄贈本「SURGERY TODAY vol47-5」を受領した。
- (6) 難病のこども支援全国ネットワークからの寄贈本「「がんばれ！」 vol.163」を受領した。
- (7) 日本医療機能評価機構からの寄贈本「NEWS LETTER7月号」を受領した。
- (8) 日本製薬工業協会からの寄贈本「製薬協ニューズレターno.180」を受領した。
- (9) 日本助産師会からの通信文「役員交代のお知らせ」を受領した。
- (10) 厚生労働省からの通信文「平成 29 年度健やか親子 2 1 全国大会の開催について」を受領した。
- (11) 日本医史学会からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (12) 日本小児がん研究グループからの通信文「役員交代のお知らせ」を受領した。
- (13) 全日本病院協会からの通信文「役員交代のお知らせ」を受領した。
- (14) 日本医学会連合からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (15) 日本看護科学学会からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (16) 日本医学会連合からの通信文「役員交代のお知らせ」を受領した。
- (17) 日本産科婦人科学会からの通信文「役員交代のお知らせ」を受領した。
- (18) 日本小児救急医学会からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (19) 日本医学会連合からの通信文「平成 29 年度「大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会」－よりよい男女共同参画を目指して－の開催について」を受領した。
- (20) 日本小児救急医学会からの通信文「理事長交代のお知らせ」を受領した。
- (21) 日本医学会連合からの通信文「日本医学会連合平成 29 年度定時総会」を受領した。
- (22) 日本医学会連合からの通信文「日本医学会役員選挙結果について」を受領した。
- (23) 小児専門管理栄養士制度合同協議会からの通信文「小児専門管理栄養士制度合同協議会キックオフミーティング議事録」を受領した。
- (24) 四者協子どもをタバコ害から守る委員会からの通信文「豊島区子どもを受動喫煙

から守る条例（仮称）の概要案」を受領した。

(25) 四者協報告を各委員から受領した。

2) 庶務委員会報告（藤野庶務委員長）

藤野委員長より、資料に基づき報告がなされた。

2017年6月末現在の会員数は、評議員を除く正会員1,816名（うち海外2名）、評議員317名、名誉会員52名（うち海外5名）、特別会員68名（うち海外1名）の合計2,253名である。

3) 財務会計委員会報告（浦尾財務会計委員会補佐）

浦尾補佐より、今回特に報告がない旨述べられた。

4) 各種委員会報告事項

(1) 倫理・安全管理委員会（野田担当理事）

野田担当理事より資料に基づき、第54回学術集会での医療倫理講習および感染対策講習について開催報告がなされた。

5) 次回定例理事会日程の確認（越永理事長）

次回理事会は平成29年9月28日（木）11:00～16:00 大阪大学東京オフィスにて開催することが確認された。

理事長 \_\_\_\_\_

理 事 \_\_\_\_\_

理 事 \_\_\_\_\_